

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。
 メール返信の方は、右下の「感染症情報連携シート」をクリックして記載願います。
 県南保健所生活衛生部医療薬事課
 FAX0248-23-1252 メールアドレス kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

感染症情報連携シート

県南地域で感染性胃腸炎の 集団感染が発生しています！！

県南地域の保育所等で感染性胃腸炎の集団感染が発生しました。園児や職員等数十名が、下痢や嘔吐、発熱等の症状で欠席しています。例年、感染性胃腸炎は冬期間に流行することが多くありますが、感染力の強いノロウイルス等による感染性胃腸炎は季節に関係なく感染する可能性があります。

感染性胃腸炎の疑いがある場合には、検査結果に関わらず感染防止対策が重要です。
 職員や児童、園児みんなで手洗い、標準予防策を徹底しましょう。
 特に、調理従事者は注意しましょう。



<<ノロウイルスによる感染性胃腸炎について>>

◆感染経路

1 食品からの感染

- ・感染した人が調理などをして汚染された食品
- ・ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝など

2 人からの感染

- ・患者のふん便やおう吐物からの二次感染
- ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染
- ・患者が触れたドアノブ、手すり、便座からの感染

◆潜伏期間 感染から発症まで24～48時間

◆主な症状 ・吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱

※ 感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともあります。

<<感染を拡げないために、おう吐物の処理に注意しましょう。>>

ノロウイルスは乾燥すると空中を漂い、口に入って感染することがありますので、速やかに処理しましょう。

- 1 使い捨てのマスクやエプロン、手袋などを着用し、一人毎に交換します。
- 2 おう吐物にペーパータオル等を被せ、1000ppm塩素消毒薬(例:家庭用塩素系漂白剤5%原液を水500mlペットボトルにキャップ2杯分(10ml)を入れて薄めたもの)を静かにかけ、外側から内側に拭き取ります。
- 3 塩素消毒薬に浸したペーパータオルで広範囲に拭き取り、10分ほどしてから水拭きをします。
- 4 拭き取ったおう吐物や手袋、エプロン、マスクなどはビニール袋に入れ、廃棄物が十分に浸る量の塩素消毒液を入れて、密閉して廃棄します。
- 5 終わったら、ていねいに石けんで手洗いをします。



厚生労働省ホームページ

ノロウイルスに関するQ&A

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinzenbu/0000209627.pdf>

福島県ホームページ

感染性胃腸炎(ノロウイルス)にご注意!

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045a/kansenkang-okansen27.html>